

# 事業の概況

## IT投資は底堅く推移

当連結会計年度(2012年1月1日～2012年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要もあり緩やかな回復基調にあるものの、世界的な景気減速などの影響により先行き不透明な状況が続きました。

このような経済状況にあって国内企業のIT投資は、慎重さを伴いながらもシステムの更新や節電対策、BCP(事業継続計画)構築、タブレット等のモバイル端末の活用などの需要に支えられ、底堅く推移しました。

## コスト削減、生産性向上につながる提案

以上のような環境において当社グループは、「お客様の目線で信頼に応え、オフィスを元気にする」を2012年度のスローガンに掲げ、お客様との接点を強化しコスト削減や生産性向上による競争力強化につながるシステム提案を積極的に行いました。また製品やサービスを組み合わせたパック商材の充実、サポート事業「たよれーる」の魅力ある保守サービスメニュー開発などストックビジネスの強化を通じて、お客様と安定的かつ長期的な取引関係を構築することによる収益基盤の充実に図りました。

### 外部環境

国内景気は弱めに推移、一部に下げ止まりの兆しも

世界経済は減速状態、欧州は緩やかな後退  
新興国は持ち直しの動き、米国は緩やかな回復  
輸出は減少、生産は下げ止まりの兆し  
円高の修正、株高、電力供給制約の継続  
復興関連需要の継続、倒産件数は横ばい  
設備投資は弱い動き

IT投資は底堅く推移

### 当社グループの取り組み

コスト削減、生産性向上、競争力強化につながる  
システム提案

お客様接点の強化、フロントライン強化

「全員参加型」の活動

ストックビジネス強化、「たのめーる」、「たよれーる」

BCP対策、電力使用量削減の提案

## 売上高5,000億円超え、二割を超える増益

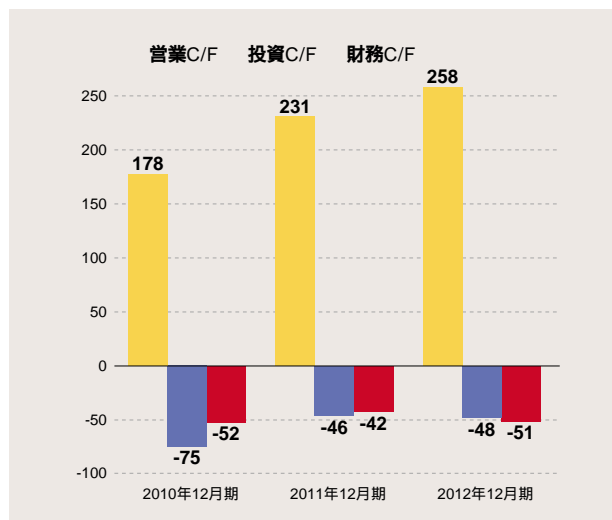
以上の結果、当連結会計年度の売上高は5,157億71百万円(前年同期比7.9%増)となりました。利益につきましては、増収に伴う売上総利益の増加により、営業利益282億51百万円(前年同期比22.3%増)、経常利益290億79百万円(前年同期比24.7%増)、当期純利益162億77百万円(前年同期比27.7%増)となりました。

(単位：百万円)

	2011年12月期	2012年12月期	
	金額	金額	増減率
売上高	478,215	<b>515,771</b>	<b>+7.9%</b>
営業利益	23,095	<b>28,251</b>	<b>+22.3%</b>
経常利益	23,315	<b>29,079</b>	<b>+24.7%</b>
当期純利益	12,744	<b>16,277</b>	<b>+27.7%</b>

## キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)



営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の増加などにより258億79百万円(前年同期比27億21百万円増)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出が増加したことなどにより、48億94百万円(前年同期比2億90百万円増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額が増加したことなどにより、51億90百万円(前年同期比9億61百万円増)となりました。

## 四半期別の概況

### 売上高の推移

売上高は、第1四半期(1～3月)から第4四半期(10～12月)まで全ての四半期で増収となり、各四半期の過去最高売上高を更新しました。

2012年第3四半期(7～9月)売上高は、1,177億99百万円(前年同期比6.4%増)となり、2012年第4四半期(10～12月)売上高は、1,315億80百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

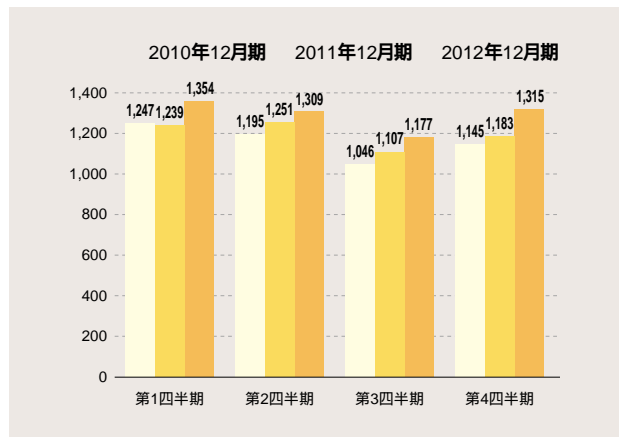
### 経常利益の推移

経常利益は、売上総利益の増加に対し、販売費及び一般管理費の増加をコントロールできたため、各四半期とも増益となりました。

2012年第3四半期(7～9月)経常利益は、43億67百万円(前年同期比20.3%増)となり、2012年第4四半期(10～12月)経常利益は、73億18百万円(前年同期比36.0%増)となりました。

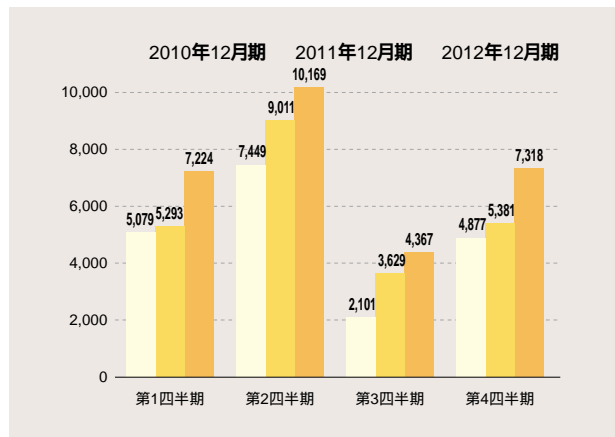
売上高の四半期推移

(単位：億円)



経常利益の四半期推移

(単位：百万円)



## 事業セグメント別の概況

### システムインテグレーション事業

コンサルティングからシステム設計・開発、搬入設置工事、ネットワーク構築まで最適なシステムを提供するシステムインテグレーション事業では、企業のシステム更新や節電対策の需要、IT投資に積極的な企業の需要を掴み、売上高は2,898億40百万円(前年同期比10.4%増)となりました。

### サービス&サポート事業

サプライ供給、ハード&ソフト保守、テレフォンスupport、アウトソーシングサービスなどにより導入システムや企業活動をトータルにサポートするサービス&サポート事業では、オフィスサプライ通信販売事業「たのめる」を堅調に伸ばし、保守等についても前年増となり、売上高は2,252億98百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

### その他の事業

その他の事業では、売上高は6億32百万円(前年同期比44.1%減)となりました。

事業セグメント別の売上高推移

(単位:百万円)

